

(様式1)

学校名	福島県立小高工業高等学校	校長	鈴木 稔
住 所	南相馬市小高区吉名字玉ノ木平78 仮設校舎・南相馬市原町区高見町1丁目5、仮設実習棟・原町区北原字大塚74-1		
T E L	0244-24-3012	ホームページアドレス	http://www.odaka-th.fks.ed.jp/

福島県立小高工業高等学校 閉校式 ～54年の歴史を振り返って～

本校の概要

小高工業高等学校は、昭和38年の創設以来、54年の歴史を刻んできました。平成29年4月の小高産業技術高等学校の開校に伴い、本校の歴史にいったん幕を下ろします。

東日本大震災後は、原町区の仮設校舎と仮設実習棟を中心に、地域施設使用とともに皆様方からの温かいご声援に感謝申し上げます。部活動や資格取得など意欲的に取り組み、進路希望実現100%を継続できております。

閉校式

2月16日、南相馬市スポーツセンター体育館において閉校式を開催

しました。式に先立ち、オリンピック・パラリンピック等経済界協議会における「東北発次世代育成サポート」のご支援により、東日本旅客鉄道株式会社取締役会長・清野智様からご講演いただきました。



閉校式では、鈴木稔校長、渡部一夫同窓会長、鈴木健矢生徒会長からのあいさつと小高工業高等学校54年の歩みをスライドショーに合わせたOB職員による解説によって振り返りました。生徒たちはその歴史の重みを感じていました。閉校式の終わりに応援歌と校歌を全員で斉唱しました。

インターンシップや校内企業説明会をはじめ、各種講演や見学など、小高工業高校への地域の方々からのご厚情にあらためて深謝申し上げます。



生徒会長挨拶 (抜粋)

開校されてから54年余りの月日が経ちました。来年度からは、小高区の本校舎に戻り、小高産業技術高校として新たな学校がスタートします。小高区に戻っても、仮設校舎や仮設実習棟、スポーツセンターの施設など、使わせていただいた方々への感謝の気持ちを忘れないようにしたいです。そして、小高産業技術高校が小高区の復興の後押しになれるように、小高工業高校の校訓である『礼節』『創造』『責任』の3つを守っていきたいと思います。

